



がん

Library News 番外編 No.3

2021年度から中学校、2022年度からは高校でがん教育が取り扱われます。文部科学省のホームページには学習教材も用意されました。このように、特定の疾病が学習指導要領に取り扱われるのは1998年のエイズ以来だそうです。国民の二人に一人がかかる病気“がん”とは？



遺伝性がん

私もなるの？なる前に手術？

『少子高齢化の「幸福」と「正義」』浅井篤 日本看護協会出版会 2016
『遺伝/ゲノム看護』井ノ上逸郎 医歯薬出版 2018
『がん看護』25(8)特集：ゲノム医療とがん看護

2013年に女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが両胸、2020年には料理家の栗原友さんが右胸を予防的に切除したと公表しました。

科学技術の進歩に倫理的法的社会問題の整備が追い付いていないため、遺伝性がん治療の意思決定は大変難しいそうです。あなたなら、どう判断しますか？

雑誌『リハビリナース』13巻ではサイエンス化粧ケアの連載がありました！
雑誌『看護技術』67(2)も必読！



見た目問題 男性は坊主でも平気？

抗がん剤の副作用で脱毛や爪がボロボロになった場合、男性は一人で苦痛を抱えていることが多いそうです。国立がん研究センター中央病院は、そんな男性たちのための初ガイドブックを公開しました。肌のケアや眉毛のひき方、ウィッグの事...。女性が読んでも、参考になるように作成されているそうです。ガイドブック『NO HOW TO』は、アピアランス支援センターのウェブサイトから無料で読めます。

様々なウィッグを身につけた男性の写真は必見です！
また、兵庫県ではウィッグの購入費用を一部補助する制度を創設するそうです。ちなみに、私はヘアドネーションをしたことがあります。どんな感じかご興味のある方は、ぜひお声掛けください♪

「男性がん患者も外見に悩み」、『神戸新聞』、2020年6月27日、朝刊、p20

私は司書であり看護師ではありません。皆さんにとっては当たり前のことが当たり前ではありません。ここには、そんなことも含め書いていますので、患者さんに説明するときふと思い出してもらえたら...と思います。

もやもや...判断の連続

自分の病名は知らせないで！と言われたら...

『がん看護の日常にある倫理 看護師が見逃さなかった13事例』日本がん看護学会 医学書院 2016

20年前は患者に病名は伝えられませんでした。現在は深刻な状況であっても本人に告知することが一般的になってきました。そのため治療はお任せではなく、患者が納得した治療法を選ぶ時代になっています。

さて、そんな時代ですが、もし「自分には知らせないで！」と言われたらどう対応しますか？知らないままで治療をして副作用には耐えられるのだろうか？「知りたくない」と聞いてから時間がたっているが今でもそうなのだろうか？

本書は上記の他にも「頻回なマッサージ希望」「患者と家族の意見の相違」など13事例の思考と実践を解説。



痛みを取る

国立がん研究センターが発表した「亡くなる直前まで4割の患者に痛みがあり、その多くはがん患者だった」というニュースは、私にとって衝撃でした。理由として最も多かったのは、緩和ケアが十分ではなかったことだそうです。

痛みと一言で言っても、「マットが硬くて痛い」「いつもとは違う痛み」など様々です。『ひととおりのことをやっても苦痛が緩和しない時に開く本』森田達也 医学書院 2018 には、そんな時、何が判断のカギになりどう対応すればいいか書かれています。イラストも多く、どこからでも読みはじめられる1冊です。

お金も痛い問題です。近年はがんであっても治療とバランスをとりながら働いておられる方もたくさんいらっしゃるの。『緩和ケア』29(1)では仕事を辞めたほうが良いか相談された時や、会社に辞めてくれと言われた時どう支援したらよいかの特集があります。



『がん看護』南江堂

隔月で発行されるがん専門誌で2000年より継続購読しています。治療薬やテレナーシングなどの特集のほか、がんになった時のお金と制度の連載等もあります。

『がんって、なに？』吉田恵子 いびらのすむ家 2013

小学生にがんがどんな病気か知ってもらいたいという思いから生まれた絵本。

闘病記専門図書館

パラメディカ

静岡県にある私設図書館。奥様が癌で亡くなったのをきっかけに、星野史雄氏(故人)が闘病記専門古書店を開店したのがもとになっています。現在はNPO法人わたしのがんnetが運営を引き継ぎ、古書店から図書館となり、蔵書のデータベースを公開しています。

コロナ禍で遠出は難しいですが、兵庫県立図書館には「医療・健康情報コーナー」が設置されており、国立がん情報センター作成のがんに関する冊子を手にとることができます。